

平成30年度
参画と協働のまちづくりの
推進に関する意見書

平成31年3月

鳥取市市民自治推進委員会

目 次

はじめに	1
1 鳥取市の自治推進について ～任期を振り返っての各委員の意見～	1
2 市民まちづくり提案事業の審査を行って	1
3 市民活動表彰の審査を行って	2
4 参画と協働のまちづくりフォーラムを開催して	3
5 地域組織のあり方検討について	3
①地域の現状	3
②あり方検討の状況	4
③今後に向けて	5
参考資料	7～22

はじめに

鳥取市市民自治推進委員会は、平成20年10月に施行された鳥取市自治基本条例に基づき設置されている市長の附属機関です。

本委員会では、本市の参画と協働のまちづくり及び市民活動を一層推進するために必要な調査、審議を行っています。また、市長の諮問に応じて、鳥取市自治基本条例の適切な運用や見直しに関することを調査及び審議します。

本意見書は、平成29年4月から2年間の任期で行ってきた活動を通しての考えをまとめたものです。

1 鳥取市の自治推進について ～任期を振り返っての各委員の意見～

- 自治基本条例は、参画と協働のまちづくりを推進することで将来に向けて豊かな地域社会の創造に資することが目的です。「豊かな地域社会」の実現に向けての議論がもっと必要であったと思います。
- 「若者が地域づくりに参画しやすいように敷居を低くする」ことが肝要と考えます。これまでの自治とは違った、「緩いつながり」による自治推進が、若者の地域参画を促し、結果として鳥取市の発展に寄与するのではと考えます。
- 今後も地域活動の担い手や後継者の不足は問題として残っていく部分であると思います。抜本的な改革を行い、鳥取市が他の地域の見本となる事を期待します。
- 各地域にある自治会組織のつながりが薄れていく中、新しい事を始めるのではなく、昔から存在する自治会組織の強化が先だと思えます。まちづくり協議会自体の組織内容を知っている住民は少ないと思われ、私ももっと地域の中に入って勉強しなくてはと考えています。
- まちづくり協議会が本来の役割を果たすためには、その必要性を住民個々に理解を得ることが不可欠です。目指す体制までのロードマップを作成する必要があると考えます。
- 住民自治最小単位である町内会の果たすべき機能について再度確認し、未加入者に対して積極的に加入の促進を図ることが必要です。
- フォーラムでは市長から前向きな発言があり、一歩進めるのではという気がしました。今後、公民館を再編するなど、支所を含めてトータルで考えないと市の財政がもたなくなります。市にはそのあたりをやっていただきたいと思えます。

2 市民まちづくり提案事業の審査を行って

市民まちづくり提案事業助成金交付事業は、地域の課題解決やまちの活性化のために、市民活動団体が自ら行う事業に対して助成を行う市民活動促進部門

と、地域の課題解決に向けて行政からテーマを提示する行政提案型の協働事業部門があります。

市民活動促進部門は、鳥取市が鳥取市社会福祉協議会に運營業務を委託している鳥取市ボランティア・市民活動センターで、申請の受付、審査を行っています。審査会を開催する鳥取市社会福祉協議会会長から委嘱された当委員会委員の1名が審査会委員として参画し、公益的な自主事業を行う団体について平成29年度は4団体、平成30年度は1団体を推薦しました。

行政提案型事業は、当委員会において審査した結果、平成29年度は3団体中2団体、平成30年度は1団体を推薦することとなりました。

2つの事業に共通して、応募団体が少ないように思います。当委員会では、市民活動促進部門については、鳥取県にも同様の補助制度があり、それが影響しているのではないかと、という意見もありました。現状、対象となる団体は市民活動拠点アクティブとつとりに登録されている団体となっています。今後は登録団体のみでなくても活用できる制度にするなどして広く募集してはどうかと考えます。

行政提案型事業については、行政がテーマを決め、団体を募集している現状にあります。設定されるテーマが市民の抱える課題やニーズにマッチしているものなのか、あらかじめ関係者と意見交換を行う場を設けるなど、各種団体や行政等の関係者のマッチングを行う、コーディネーターのような機能の充実を図っていくべきではないかと思えます。

3 市民活動表彰の審査を行って

鳥取市市民活動表彰制度は、市民活動の推進に顕著な功績のあった活動団体や個人を表彰し、広く市民に顕彰することにより、市民活動の社会的意義や重要性の認識を高め、市民活動をより一層推進することを目的として行われています。被表彰者の決定にあたっては、当委員会では選考・審査を行い、推薦を行っています。平成29年度は6団体、平成30年度は2団体を推薦しました。

こちらも市民まちづくり提案事業と同様、受賞者数が減少傾向にあります。昨年度、本年度については個人での受賞者がいない状況です。

市民活動は、今後持続可能な地域づくりをすすめていく上でも必要ですし、活動される方も、表彰されると励みになります。まずは鳥取市ボランティア・市民活動センターなどを通じて制度そのものを知ってもらえる機会を工夫する必要があると考えます。多くの方が表彰されるように、また表彰されたいと思えるようにしていただくことで、市民活動の社会的意義や重要性の認識が高まり、ますます様々な分野で市民活動が活発化することを願います。

4 参画と協働のまちづくりフォーラムを開催して

平成30年度に開催したフォーラムは、後述する地域組織のあり方について考える契機とすることを目的としました。まちづくり協議会、地区公民館といった地域組織のあり方を中心テーマとするため、参加者については、地域での具体的取り組みに日々直接携わっておられる、まちづくり協議会や地区公民館の関係者を対象に呼びかけました。

地域組織のあり方について様々な取り組みや検討を行っている豊岡市の講演、モデル的に検討を行っている2地区（宮下・佐治）の検討状況の発表、市長も交えたパネルディスカッションを実施しました。

参加者からは、概ね参考になったとの評価をいただきました。同様の課題を抱えており自身の地区でも検討してみたいという意見がある一方で、地域の状況が異なるため自身の地区にはあてはめづらいという意見もありました。

このフォーラムを開催して、他市や他地区の課題・取り組みを聞いて、我々も含めた参加者が地域組織を取り巻く課題を認識・共有できたこと、市長と直接意見を交換する場があったこと、市長から前向きな話をいただけたことが良かったのではないかと思います。

また、今回フォーラムを任期の1年目は開催せず、2年に1回としました。毎年開催するのではなく、回数を絞って開催したことで、より内容の濃いフォーラムになったと思います。

5 地域組織のあり方検討について

鳥取市が平成20年度に自治基本条例を制定し、「協働のまちづくり元年」と位置付けてから10年が経過しました。この間、地域を取り巻く状況は当初から大きく変化してきています。

当委員会としては、組織や制度について検討する時期に来ていると認識しており、「鳥取市協働のまちづくりガイドラインの策定」および「地区公民館の活用の基本方針の策定」の2つについて、検討を重ねてきました。

平成29年度に検討を進めていく中で、この2つは表裏一体のものとして進めていくべきであるという方向性を確認することができました。そのため、平成30年度からは「地域組織のあり方検討」として検討を進めてきたところです。

①地域の現状

平成29年度に各地区公民館、まちづくり協議会へアンケート・意見交換を実施したところ、「組織の一体化」「資金の一本化」「地域による公民館の運営」という地域課題を解決するための3つのキーワード（可能性）が浮かんできました。

あわせて各地区の組織・事業の状況を見ると、多くの地区でまちづくり協議会

と公民館運営委員会の委員の重複が見られました。また、人口規模は1万人を超える地区から200人に満たない地区まで様々ですが、全体の約半数の地区は3人に1人以上が65歳以上の高齢者となっています。人口減少や少子高齢化により役員のなり手が不足している一方で、まちづくり協議会の総事業数は設立当初から比べて大幅に増加していることが分かりました。

また、地区ごとの人口、町内会加入率、高齢化率等を比較すると、人口が多い地区は高齢化率が低く、人口が少ない地区は人口減少率が高い、人口増加率が高い地区は町内会加入率が低いなど、人口が少ない地区は高齢化と更なる人口減少が急速に進む傾向が見られました。

このように地域によって状況に差があることから、地域の実情に即した仕組みづくりが必要となってきています。

組織の事業が増えるに伴って、事務局である公民館の職員の負担も増えています。加えて、公民館職員は現状、一部定数に足りていない状況にあります。当委員会では、事業の内容・規模に見合った職員数の見直しをしてはどうか、社会教育主事の資格者を配置する必要がある、といった意見もありました。

地域運営もそこで動く人があってこそだと思います。今後公民館職員の任用制度が変わると聞いています。公民館で働きたい、働き続けたいと思えるように、職員の待遇改善についてしっかり考えていただきたいと思います。

②あり方検討の状況

地域の特性・実情に応じた課題解決の可能性を検討するため、平成30年度からモデル的に検討、検証を進めており、現在宮下・佐治の2地区が取り組んでおられます。それらのフィールドワークと並行して、市も関係課で構成されるプロジェクトチームを立ち上げ、制度等について検討を重ねています。12月にはフォーラムを開催して検討状況の発表を行っていただきました。

フィールドワークで組織・事業の整理を検討していく中で、地域から市に期待することとして、「公民館運営委員会とまちづくり協議会を一体化し、社会教育と地域づくり・コミュニティ活動を効率的・効果的に取り組む」「市からの活動資金の一本化、公民館の地域運営に伴う人件費を含めた一本化」「公民館を地域活動の拠点として、さらに活用するための施設の整備や充実」などが挙げられました。

フォーラム内のパネルディスカッションで市長からは、組織の重複・縦割りの補助金等について「人・資金の流れを整理し、分かりやすくした方がよい」「地域の実情や時代に即した制度・支援の見直しを行いたい」との発言がありました。

フィールドワークでは他にも、「行政が地域に依頼してできた組織・委員があり、地域の負担となっている」「組織体制について、地元での合意形成をどう進

めていくのか」といった意見も出されました。

行政から依頼された組織・役員については、地域の判断で簡単になくすわけにもいかず、地域の負担が増すばかりになってしまいます。地区によっては当初の設置目的が果たされているのに組織・役員だけが残っているものもあるかもしれません。例えば、5年など期限を区切って見直す仕組みを作るなど、地域の負担を軽減する工夫が必要と考えます。このことについては、フォーラムでも同様の質問があり、市長から「柔軟な考えを持って依頼の仕方や委員の人数等を調整していけるよう研究したい」との発言もありました。今後、地域の負担にならないような仕組みになることを期待します。

地域住民の合意形成については、全体の流れを示したロードマップを作成することが必要ではないかと思えます。モデル地区での検討で実績を作り、他の地区で水平展開をしていければと思います。

③今後に向けて

今後、地域組織や資金について試行的に制度の見直しを進めていくということですが、鳥取市には61の地区があり、その実情もさまざまです。全市一律の制度とするのではなく、それぞれの地域に合ったやり方を選択できるような制度設計をしていただきたいと思えます。

現在2地区で行われているモデル的な取り組みも今後さらに広がっていくことが期待されます。地域組織のあり方を検討していくにあたって、フィールドワーク、フォーラムでも地域側から、「地域組織の運営についてしっかり関わってくれる専門家、コーディネーターを市に支援してもらいたい」という発言がありました。当委員会としても、地域の中で議論する場づくりを進める上で助言等をしてくれるアドバイザーが必要と考えます。人材育成、サポート体制の強化のための研修など、継続的な人的支援をしていくべきと思えます。

また、地域からは、地域組織による公民館の運営を希望する声もあります。現在進められている地域組織のあり方の検討の中でこのことについても検討を進めていただきたいと思えます。

これから少子高齢化社会が進んでいく中、災害発生時の要支援者の把握の仕方や支援方法など、町内会を中心とした地域における共助の取り組みがますます重要になっています。鳥取市でも、地域住民に対してデータを用いて課題を提示する機会を作るとともに、地域包括ケアシステムの構築をはじめとした地域共生社会の実現に向けた取り組みがさらに必要になると思えます。

地域活動をますます活発にしていくためには、町内会への加入率の向上も必要です。市内には833の町内会があり、日常の町内のことから、防災や福祉までさまざまな活動が行われていますが、年々加入率が減少している状況にあり

ます。そんな中、平成28年度に開催したフォーラムでは「町内会って必要なの？」をテーマに意見交換を行いました。

市も、平成30年9月に鳥取市自治連合会、鳥取県宅地建物取引業協会東部支部と自治会への加入促進に関する協定を締結するなど、加入率向上の取り組みを行っていますが、引き続き行政として地域活動に参加しやすくなるような環境づくりを進めていただきたいと思います。

鳥取市に対しては、今後もこれらの取り組みを継続して進めていただくことを期待しています。当委員会としても積極的に関わり、評価を行っていく必要があると考えます。

参考資料一覧

資料番号	資料のタイトル
参考資料 1	<p>市民まちづくり提案事業助成金交付事業について…… P 8～P 11</p> <p>【市民活動促進部門】助成事業実績 【協働事業（行政提案型事業）部門】助成事業実績</p>
参考資料 2	<p>鳥取市市民活動表彰制度について…… P 12～P 13</p> <p>平成29年度 鳥取市市民活動表彰被表彰者 平成30年度 鳥取市市民活動表彰被表彰者</p>
参考資料 3	<p>まちづくり協議会の活動状況について…… P 14</p>
参考資料 4	<p>平成30年度参画と協働のまちづくりフォーラム事業報告…… P 15</p>
参考資料 5	<p>地域組織のあり方検討について…… P 16～P 20</p> <p>平成30年度 各地区まちづくり協議会構成団体数、公民館運営委員会構成団体数の状況と重複 地区別人口、世帯数、町内会加入率、世代別人口比の比較</p>
参考資料 6	<p>鳥取市市民自治推進委員会について…… P 21～P 22</p> <p>鳥取市市民自治推進委員会委員名簿、開催実績</p>

1. 市民まちづくり提案事業助成金交付事業について

<p>交付目的</p>	<p>第2条 本助成金は、地域の課題解決やまちの活性化のために、市民等からの視点による自由な発想に基づき提案された「まちづくり事業」を実施することにより、市民活動が活性化し、市民と行政の協働のまちづくりを推進することを目的として交付する。 (鳥取市市民まちづくり提案事業助成金交付要綱)</p>
<p>定義</p>	<p>第3条 この要綱において「市民活動団体」とは、鳥取市市民活動の推進に関する条例(平成15年鳥取市条例第2号)第2条第2号に定める団体をいう。</p>
<p>助成対象事業</p>	<p>第4条 助成の対象となる事業(以下「助成対象事業」という。)は、第5条に規定する者が自ら企画、運営し実施する本市のまちづくり活動に関する事業であって、市長が事業の内容、時期、経費等が適当と認めたものとし、次の各号のいずれかに該当するものとする。</p> <p>(1) 創造的な市民活動事業 設立後3年未満の市民活動団体が実施する事業 (2) 公益的な自主事業 設立後1年以上が経過した市民活動団体が実施する事業 (3) 協働による地域の課題解決等を図る事業 ア 地域や市が抱える身近な課題を解決する事業 イ 新たな視点からの先駆的、独創的な事業 ウ 将来性がある事業(将来的な自立につながる事業)</p> <p>2 前項の規定にかかわらず、助成対象事業実施にあたり、国又は地方公共団体から、この要綱による助成金以外の助成金の交付を受ける場合は、助成対象事業の対象としないものとする。</p>
<p>助成金交付対象者</p>	<p>第5条 本助成金の交付対象となる者は、助成対象事業を行う市民及び市民活動団体等の各種団体とする。ただし、前条第1号及び第2号に該当する事業の交付対象者は市民活動団体とする。</p> <p>2 前項の規定にかかわらず、次の各号のいずれかに該当する場合は、本助成金の交付対象となる者とししないものとする。</p> <p>(1) 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を強化育成することを目的とする者 (2) 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを目的とする者 (3) 特定の公職(公職選挙法(昭和25年法律第100号)第3条に規定する公職をいう。)の候補者(当該候補者になろうとする者を含む。)若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、若しくはこれらに反対することを目的とする者 (4) 助成対象事業を実施する者が、申請年度において、既にこの要綱による本助成金の交付を受けているとき。 (5) 前条第1号に該当する事業を実施する市民活動団体が、既に当該事業について本助成金の交付を受けているとき。 (6) 前条第2号に該当する事業を実施する市民活動団体が、当該事業において本助成金の交付を通算して3回を受けているとき。</p>

助成金の算定等	<p>【市民活動促進部門】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・創造的な市民活動事業 過去に本助成金の交付を受けていない設立後3年未満の市民活動団体が企画実施するイベント、研修会等 補助率 10分の10 限度額 10万円 ・公益的な自主事業 設立後1年以上の市民活動団体が実施する公益的な自主事業 補助率 5分の4 限度額 20万円 <p>【協働事業（行政提案型）部門】</p> <p>市と協働することでさらなる効果が期待できる事業で、以下のいずれにも当てはまるソフト事業を対象とします。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 地域や市が抱える身近な課題を解決する事業 (2) 新たな視点からの先駆的、独創的な事業 (3) 将来性がある事業 <p>補助率 10分の10 限度額 40万円</p>
対象経費	報償費、旅費、需用費、役務費、使用料及び賃借料

平成29年度【市民活動促進部門】助成事業実績

(単位：円)

No.	コース	団体名	事業名	事業概要	事業費	交付決定額
1	公益的な自主事業	鳥取県東部手話サークル連絡協議会	手話落語公演会	手話落語を楽しんで目にすることにより手話を身近に感じてもらい、手話を学ぶきっかけ作りや聴覚障がい者理解の促進、手話普及へとつなげていく。	201,616	139,000
2		困り感を抱える子を支援する親の会/らっきょうの花	発達障がいへの理解・啓発事業(らっきょうの花 設立10周年記念フォーラム)	発達障がい成年への学びや生活を中心に、当事者や家族の思いを伝え、益々の理解・啓発、本会活動の推進を目指し、記念フォーラムを開催する。	250,000	200,000
3		アモーレ鳥取ボヌッチの会	弓場徹・松浦ふさ代デュオコンサート	弓場氏、松浦氏それぞれのソロ、歌とチェロの共演を行う。イタリアと鳥取の親善交流に資する演奏会とし、併せて鳥取の音楽文化の興隆を図る。	652,101	200,000

No.	コース	団体名	事業名	事業概要	事業費	交付決定額
4	公益的な自主事業	特定非営利活動法人 ハーモニーカレッジ	コソダテゼミナール	子どもの冒険遊び場を中心として馬とのふれあい体験等を行う。また当団体の子育て支援のこれまでの取組を振り返り、これからのあり方について語り合う場を設ける。	253,540	200,000

平成30年度【市民活動促進部門】助成事業実績

(単位：円)

No.	コース	団体名	事業名	事業概要	事業費	交付決定額
1	公益的な自主事業	市民エネルギーとっとり	災害時に役立つエコなライフスタイルと地域エネルギーの普及・活用事業	見学会・体験会、講演会を通じて身近にある再生可能エネルギー（地域エネルギー）が災害時にも役立つこと、地域エネルギー供給拠点を増やすことの重要性を共有することで、日常的な利用者を増やし、地域の防災力の向上と持続可能な社会づくりに取り組む。	270,000	200,000

平成29年度【協働事業（行政提案型事業）部門】助成事業実績

(単位：円)

No.	団体名	テーマ	事業名	事業概要	事業費	交付決定額
1	鳥取砂のルネッサンス実行委員会	「砂像のまち鳥取」推進につながる事業	鳥取砂のルネッサンス2017ちびっこ砂像選手権	小学生以下による砂像コンテストを実施する。本事業を実施することで観光客、市民の親子連れに砂像を身近に触れ合ってもらい、未来の砂像作家の育成につなげる。	426,978	400,000
2	鳥取の女性を応援する実行委員会	女性の活躍推進につながる事業	女性活躍応援事業	鳥取の女性が社会で活躍するためのきっかけとなるような講演会、座談会、体験型ワークショップを開催する。またいきいきと過ごす女性を増やし、地域の活性化につなげる。	400,000	400,000
不採択	まちなか暮らし情報発信プロジェクト	地域資源の活用によるまちなか暮らしの魅力創出につながる事業	まちなか暮らし情報発信	大学生等若者世代を対象にSNSやネットラジオ等を通じて「おすすめルートマップ」「袋川を利用したのサップ等の体験」などの情報発信を行い、まちなか暮らしの魅力を伝える。	423,760	0

平成30年度【協働事業（行政提案型事業）部門】助成事業実績

(単位：円)

No.	団体名	テーマ	事業名	事業概要	事業費	交付決定額
1	鳥取おやこ劇場	文化芸術による街なかの賑わい創出につながる事業	文化芸術（演劇鑑賞）による街なか賑わい創出事業	中心市街地に立地するわらべ館周辺でイベントとして紙芝居と読書会、メインイベントとして人形劇を開催することにより、演劇鑑賞を通じた街なかの賑わい創出につなげる。	661,360	400,000

2. 鳥取市市民活動表彰制度について

目的	第2条 本表彰は、鳥取市市民活動の推進に関する条例（平成15年鳥取市条例第2号。以下「条例」という。）第6条第6号に基づき、市民活動の推進に顕著な功績のあった者を表彰し、広く市民に顕彰することにより、市民活動の社会的意義や重要性の認識を高め、もって市民活動をより一層推進することを目的とする。
定義	第3条 この要綱において「市民活動」とは、条例第2条第1号に定める活動をいう。
表彰対象	第4条 この表彰は市民活動の推進に顕著な功績のあった市民及び市民活動団体、事業者に対して行う。ただし、本市が設ける他の表彰制度に該当するものを除くものとする。
選定	第5条 市長は、被表彰者を決定する際は、鳥取市自治基本条例（平成20年鳥取市条例第25号。）第28条に定める市民自治推進委員会の意見を聴くものとする。

「鳥取市市民活動表彰要綱」抜粋

平成29年度 鳥取市市民活動表彰被表彰者

No.	活動者・活動団体	活動内容
1	ボランティア “城山まもり たい”	【まちづくりの推進を図る活動】 「歴史や自然学習の場・散策や登山などを楽しむ憩いの場」として城跡公園の保全に努めることを目的とし、清掃作業や自然環境整備を進めている。しかの学校応援団と協働で地域と学校の連携強化を図っている。
2	のばなの会	【健康の増進を図る活動】 老人施設・公民館・市民健康サロン等において、認知症・市民の健康年齢の延長を目的として、生ギターによる合唱の音楽と健康体操を融合させた「心と体の健康講座」を開催し、健康の増進を図る活動を行っている。
3	南吉成クラブ みなみ会	【まちづくりの推進を図る活動】 公園等の環境整備、独居高齢者宅訪問の実施、いきいきサロンを開設し地域福祉活動の推進、また町内会と一緒に交通安全運動や防災訓練等様々な活動へ積極的に参加し、地域の方々の暮らしを温かくサポートしている。
4	古郡家環境保 全隊	【農山漁村の振興を図る活動】 集落の農地等の保全維持、地域住民や子ども達と一緒に通学路等への植栽、久末川土手の桜土手づくりを行い、集落の活性化に貢献している。また古代米作り等、地域の歴史・文化を活かした農村環境づくりを進めている。

5	越路環境保全	<p>【環境の保全を図る活動】</p> <p>ため池の草刈りや獣害被害防止用の金網設置等を行う他に、集落内に花を植栽して景観維持に努めている。水辺の生物の観察を一緒にしている子ども会から、楽しみながら地元の自然の現状を知ることが出来ると喜ばれている。</p>
6	城北ふらっとサロン	<p>【まちづくりの推進を図る活動】</p> <p>健康診断やカラオケ等、住民が集い交流する場を毎週開設している。行政や地域の福祉事業所等との窓口として情報伝達を行ったり、高齢者の居場所作りに貢献しており、地区のまちづくりに欠かせない組織となっている。</p>

平成30年度 鳥取市市民活動表彰被表彰者

No.	活動者・活動団体	活動内容
1	花えみの会	<p>【保健・医療・福祉又は健康の増進を図る活動】</p> <p>デイサービス等の施設利用者が、楽しみながら機能訓練を行えるよう、主に高齢者福祉施設に出向き、南京玉すだれ、民謡の披露や、利用者とともに歌に合わせた手遊び等を行っている。</p> <p>現在、定期的に3か所の施設を訪問するほか、その他の施設からの要望に応じて訪問活動を行っている。</p>
2	認知症の方と家族を支えるオレンジカフェめぐむ	<p>【保健・医療・福祉又は健康の増進を図る活動】</p> <p>認知症本人やその家族、地域住民等が集まり、気軽に相談・情報交換ができるよう、毎月第3土曜日にサックス演奏、和菓子作り、お茶点などの活動を、オレンジカフェめぐむで行っている。</p> <p>そのほか、公民館等に出向き、認知症講演会の開催、認知症キャラバンメイトとして認知症理解の啓発活動を行っている。</p>

3. まちづくり協議会の活動状況について（平成 31 年 3 月末時点）

地区名	1. まちづくり協議会の設置状況等 (鳥取地域)		地域	地区名	2. まちづくり協議会の設置状況等 (新市域)	
	協議会設立 年月日	計画作成 年月			協議会設立 年月日	計画作成 年月
久松	H21. 6. 19	H23. 3	国府	大茅	H21. 4. 18	H30. 3
遷喬	H21. 9. 29	H22. 3		成器	H20. 11. 28	H22. 3
城北	H21. 1. 23	H22. 3		谷	H21. 3. 14	H22. 3
浜坂	H21. 2. 27	H22. 5		宮下	H20. 12. 18	H22. 3
中ノ郷	H21. 1. 22	H21. 7		あおば	H21. 1. 25	H22. 5
醇風	H21. 3. 27	H22. 8	福部	福部	H20. 11. 26	H22. 4
修立	H22. 3. 6	H23. 3	河原	河原	H21. 11. 16	H22. 8
日進	H21. 5. 21	H22. 3		国英	H21. 9. 29	H22. 3
富桑	H21. 3. 17	H21. 12		八上	H22. 3. 14	H22. 11
明德	H21. 8. 24	H22. 12		散岐	H21. 3. 25	H22. 9
美保	H21. 3. 25	H21. 11		西郷	H21. 12. 6	H22. 11
美保南	H20. 12. 13	H22. 5	用瀬	用瀬	H21. 3. 24	H22. 5
稲葉山	H21. 11. 17	H23. 6		大村	H21. 3. 7	H22. 3
岩倉	H20. 12. 12	H22. 5		社	H22. 3. 20	H23. 3
倉田	H21. 1. 19	H26. 6	佐治	佐治	H21. 2. 8	H22. 4
面影	H21. 2. 1	H22. 6	気高	瑞穂	H20. 12. 20	H22. 4
津ノ井	H21. 2. 20	H23. 4		宝木	H20. 11. 19	H22. 2
若葉台	H20. 4. 27	H22. 7		逢坂	H21. 2. 5	H22. 2
米里	H21. 2. 22	H21. 12		浜村	H21. 5. 14	H23. 3
神戸	H21. 3. 24	H22. 3		酒津	H22. 4. 24	H23. 3
大和	H20. 11. 29	H22. 12	鹿野	鹿野	H21. 3. 1	H22. 3
美穂	H21. 6. 27	H23. 3		勝谷	H21. 2. 7	H21. 8
東郷	H21. 3. 15	H22. 3		小鷲河	H21. 3. 26	H22. 4
大正	H21. 5. 9	H22. 5	青谷	日置	H20. 11. 25	H22. 12
豊実	H20. 12. 20	H23. 3		日置谷	H20. 12. 7	H22. 4
明治	H21. 1. 24	H22. 3		勝部	H21. 1. 20	H21. 5
松保	H21. 5. 14	H21. 12		中郷	H20. 10. 18	H21. 11
湖南	H21. 5. 8	H22. 2		青谷	H20. 12. 25	H22. 10
末恒	H20. 8. 30	H24. 1	計	28	28	
湖山	H21. 10. 28	H23. 12	合計	61	61	
湖山西	H20. 11. 9	H21. 10				
賀露	H21. 9. 13	H26. 3				
千代水	H20. 11. 28	H23. 2				
計	33	33				

4. 平成30年度参画と協働のまちづくりフォーラム事業報告

(1) 目的

鳥取市が平成20年度を「協働のまちづくり元年」とし、市民との協働によるまちづくりの取り組みを進め始めてから10年が経過した。この間、全61地区にまちづくり協議会が設立されるなど一定の成果が得られたが、急速な人口減少や地域課題の多様化などにより地域をとりまく環境は変化しており、地域によっては人材や資金の不足など組織や活動の維持継続に不安を抱えておられる状況である。実際に地域組織に関わる方たちに現状の課題を把握していただき、本フォーラムで得た知見を自身の地域に当てはめていただくことで、これからの地域組織のあり方を考える契機とすることを目的とする。

(2) 実施日時及び会場

平成30年12月2日(日) 13:30～16:30

人権交流プラザ

(3) 参加者 まちづくり協議会関係者、公民館職員等 99人

(4) 内容

○13:30 開会

あいさつ 鳥取市長

フォーラム実行委員長 中川 玄洋

○13:40 講演会

講師 豊岡市政策調整部政策調整課 井上 靖彦 氏

演題 私たちの地域は私たちでつくる～地域コミュニティ崩壊の危機に備える～

○14:20 発表会

地域組織のあり方検討について

鳥取市企画推進部地域振興局 安本 哲哉

フィールドワークでの検討内容、課題、今後について

宮下地区公民館長 横山 浩 氏

佐治地区まちづくり協議会会長 小谷 繁喜 氏

○15:10 — 休憩 —

○15:25 パネルディスカッション

「これからの地域組織のあり方について」

パネリスト ・豊岡市 井上 靖彦 氏

・宮下地区まちづくり協議会会長 田中 道春 氏

・佐治地区まちづくり協議会会長 小谷 繁喜 氏

・鳥取市長

コーディネーター ・中川 玄洋 氏 (フォーラム実行委員長)

○16:20 アンケート記入

○16:30 閉会

5. 地域組織のあり方検討について

平成29年8月以降、各地域のまちづくり協議会・地区公民館の現状把握とそれらを踏まえたモデル的な取り組みとして2つの地区で検討が進められてきました（宮下地区・佐治地区）。

これまでの取組状況は以下のとおりです。

年月等	内容
平成29年8月 ～平成29年11月	<p>協働のまちづくり推進本部会議（協働推進課所管）において検討の進め方を確認。</p> <p>鳥取市自治連合会地区会長会や地区公民館長会などで検討の進め方を説明。</p> <p>【検討の進め方】</p> <p>①意見交換(STEP1)、②モデル的な取り組みと検証(STEP2)、 ③運用と改善(STEP3)のステップ（段階）を経る</p>
平成29年12月 ～平成30年4月	<p>まちづくり協議会・地区公民館に対して現状や課題を把握するためのアンケート調査と、その意見の背景を伺うための意見交換の実施。</p> <p>【課題解決に向けたキーワードとして挙げられた事項】</p> <p>①組織の重複の解消による運営の効率化、②補助金などの資金の一本化、③公民館の地域による運営 など</p>
平成30年7月 ～平成30年12月	<p>課題解決の可能性について、地域の特性や実情を踏まえた検証を行うため、モデル地区として希望された2地区（宮下、佐治）においてフィールドワークを開催し、地域が抱える課題意識やその解消に向けた取り組みについて意見交換（月1回、現在各5回開催）。</p> <p>出席者：公民館運営委員会役員、自治会役員、まちづくり協議会役員、協働推進課、生涯学習・スポーツ課、総合支所地域振興課</p>
平成30年12月2日	<p>地域組織に関わる方たちに現状の課題把握とこれからの地域組織のあり方を考える契機として「参画と協働のまちづくりフォーラム」を開催。</p> <p>先進他市の事例報告やフィールドワークで議論した宮下・佐治両地区の現状や提案についての発表等を実施。</p> <p>参加者：まちづくり協議会関係者、公民館職員等</p>

平成30年度 各地区まちづくり協議会構成団体数、公民館運営委員会構成団体数の状況と重複

地域名	地区名	まち協構成 団体数(A)	公運委構成 団体数(B)	重複団体数 (C)	重複率 (C/B)	備考	
鳥取	久松	25	21	17	81.0%		
	醇風	14	11	11	100.0%	両者とも地域各種団体から選出	
	遷喬	14	15	13	86.7%		
	修立	18	15	15	100.0%	両者とも地域各種団体から選出	
	日進	4	14	3	21.4%	まち協役員は大半が発足時と同じで現在も活動	
	明德	23	12	11	91.7%		
	富桑	15	17	12	70.6%		
	城北	23	19	16	84.2%		
	中ノ郷	16	14	13	92.9%		
	稲葉山	11	12	9	75.0%		
	岩倉	20	18	18	100.0%	両者とも地域各種団体から選出	
	美保	20	22	19	86.4%		
	美保南	23	11	10	90.9%		
	面影	27	16	13	81.3%		
	倉田	9	17	6	35.3%	まち協は区長会が主体	
	神戸	17	13	10	76.9%		
	大和	16	15	10	66.7%		
	美穂	25	11	6	54.5%		
	大正	31	19	16	84.2%		
	東郷	17	15	14	93.3%		
	豊実	10	10	9	90.0%		
	明治	26	16	14	87.5%		
	松保	14	12	8	66.7%		
	湖南		15			低	公運営委は各種団体と区長会、まち協は館長推薦で構成
	末恒	19	12	9	75.0%		
	賀露	19	17	14	82.4%		
湖山	14	12	9	75.0%			
湖山西	17	14	12	85.7%			
千代水	14	14	11	78.6%			
浜坂	5	6	1	16.7%	区長会からまち協役員不選出		
米里	32	15	14	93.3%			
津ノ井	20	19	17	89.5%			
若葉台	30	13	9	69.2%			
国府	宮下	24	23	23	100.0%	両者とも地域各種団体から選出	
	あおば	1	15	1	6.7%	まち協役員は、各自治会から選任	
	谷	18	16	7	43.8%	両者とも地域各種団体から選出	
	成器	19	14	10	71.4%		
	大茅	15	15	9	60.0%		
福部	福部	17	13	10	76.9%		
河原	河原	8	5	4	80.0%		
	国英	12	10	8	80.0%		
	西郷	11	15	9	60.0%		
	散岐	17	16	14	87.5%		
	八上				100.0%	まち協＝公民館運営委員会	
用瀬	用瀬				100.0%	まち協＝公民館運営委員会	
	大村	22	1	1	100.0%	公運営委が、まち協の学識経験者で役員(各部会1人×3部会)	
	社				100.0%	まち協＝公民館運営委員会	
佐治	佐治	15	14	6	42.9%	両者とも地域各種団体から選出	
気高	宝木	22	27	21	77.8%		
	浜村	24	7	4	57.1%		
	酒津	9	2	2	100.0%	両者とも、区選出が大半を占める	
	逢坂	23	2	2	100.0%	公運営委は区長が大半を占める	
瑞穂	17	20	11	55.0%			
鹿野	鹿野	16	3	2	66.7%	公民館運営委員は各集落代表が大半	
	勝谷	5	12	4	33.3%	まち協は区長会が主体	
	小鷺河	16	7	6	85.7%		
青谷	日置	10	6	4	66.7%		
	日置谷				100.0%	まち協役員は、公民館運営委員と専門部長で構成	
	中郷				100.0%	まち協＝公民館運営委員会	
	勝部	19	1	1	100.0%	公民館運営委員会は各集落選出員のみで構成	
青谷				100.0%	まち協＝公民館運営委員会		

平成30年地区一覧(世帯数、人口、町内会など)

上位10

下位10

平成30年(人口と世帯:9月30日現在、町内会:5月1日現在)

地域名	地区名	総数	14歳以下		15~64歳		65歳以上		世帯	町内会			地区名
			人数	率	人数	率	人数	率		数	世帯数	加入率	
鳥取	久松	4879	651	13.3%	2698	55.3%	1530	31.4%	2227	20	1711	76.8%	久松
	醇風	6086	672	11.0%	3357	55.2%	2057	33.8%	2835	41	1993	70.3%	醇風
	遷喬	2299	256	11.1%	1248	54.3%	795	34.6%	1063	26	728	68.5%	遷喬
	修立	3870	560	14.5%	2128	55.0%	1182	30.5%	1787	11	1216	68.0%	修立
	日進	5434	634	11.7%	3348	61.6%	1452	26.7%	2803	16	1448	51.7%	日進
	明德	3484	383	11.0%	2033	58.4%	1068	30.7%	1761	10	802	45.5%	明德
	富桑	3376	431	12.8%	1980	58.6%	965	28.6%	1599	21	873	54.6%	富桑
	城北	7253	1289	17.8%	4453	61.4%	1511	20.8%	3044	21	2168	71.2%	城北
	中ノ郷	3883	573	14.8%	2501	64.4%	809	20.8%	1433	8	1151	80.3%	中ノ郷
	稲葉山	4719	487	10.3%	2639	55.9%	1593	33.8%	2096	20	1481	70.7%	稲葉山
	岩倉	6345	859	13.5%	3575	56.3%	1911	30.1%	2692	18	1783	66.2%	岩倉
	美保	10836	1567	14.5%	6858	63.3%	2411	22.2%	4849	26	2981	61.5%	美保
	美保南	7734	1418	18.3%	4697	60.7%	1619	20.9%	3152	19	1962	62.2%	美保南
	面影	7036	1087	15.4%	4205	59.8%	1744	24.8%	2951	15	2244	76.0%	面影
	倉田	2189	271	12.4%	1195	54.6%	723	33.0%	871	10	630	72.3%	倉田
	神戸	717	50	7.0%	357	49.8%	310	43.2%	279	7	230	82.4%	神戸
	大和	943	96	10.2%	469	49.7%	378	40.1%	378	7	249	65.9%	大和
	美穂	1904	248	13.0%	1071	56.3%	585	30.7%	805	12	564	70.1%	美穂
	大正	5406	744	13.8%	3224	59.6%	1438	26.6%	2390	18	1291	54.0%	大正
	東郷	700	51	7.3%	377	53.9%	272	38.9%	281	9	220	78.3%	東郷
	豊実	1059	88	8.3%	499	47.1%	472	44.6%	484	7	265	54.8%	豊実
	明治	1157	96	8.3%	621	53.7%	440	38.0%	447	13	338	75.6%	明治
	松保	3880	498	12.8%	2337	60.2%	1045	26.9%	1582	16	1125	71.1%	松保
	湖南	2021	195	9.6%	990	49.0%	836	41.4%	839	22	590	70.3%	湖南
	末恒	5808	721	12.4%	3402	58.6%	1685	29.0%	2538	16	1707	67.3%	末恒
	賀露	5183	781	15.1%	2995	57.8%	1407	27.1%	2118	10	1477	69.7%	賀露
湖山	7162	1119	15.6%	4523	63.2%	1520	21.2%	3112	23	1520	48.8%	湖山	
湖山西	6077	761	12.5%	4072	67.0%	1244	20.5%	3094	27	1327	42.9%	湖山西	
千代水	4894	753	15.4%	3221	65.8%	920	18.8%	2196	7	494	22.5%	千代水	
浜坂	7888	1468	18.6%	4706	59.7%	1714	21.7%	3192	16	2085	65.3%	浜坂	
米里	3762	447	11.9%	2246	59.7%	1069	28.4%	1543	11	941	61.0%	米里	
津ノ井	4009	580	14.5%	2371	59.1%	1058	26.4%	1632	19	949	58.1%	津ノ井	
若葉台	4559	588	12.9%	3096	67.9%	875	19.2%	1628	9	1368	84.0%	若葉台	
国府	宮下	3591	580	16.2%	2162	60.2%	849	23.6%	1412	17	752	53.3%	宮下
	あおば	2563	435	17.0%	1561	60.9%	567	22.1%	1050	4	683	65.0%	あおば
	谷	1523	155	10.2%	801	52.6%	567	37.2%	566	11	506	89.4%	谷
	成器	550	33	6.0%	265	48.2%	252	45.8%	218	10	189	86.7%	成器
	大茅	188	5	2.7%	77	41.0%	106	56.4%	100	6	96	96.0%	大茅
福部	福部	2963	334	11.3%	1697	57.3%	932	31.5%	1044	21	830	79.5%	福部
河原	河原	2525	323	12.8%	1455	57.6%	747	29.6%	906	11	719	79.4%	河原
	国英	1128	111	9.8%	552	48.9%	465	41.2%	414	11	309	74.6%	国英
	西郷	1192	76	6.4%	582	48.8%	534	44.8%	445	12	392	88.1%	西郷
	散岐	1467	155	10.6%	758	51.7%	554	37.8%	513	8	444	86.5%	散岐
八上	582	54	9.3%	297	51.0%	231	39.7%	220	3	184	83.6%	八上	
用瀬	用瀬	1138	115	10.1%	564	49.6%	459	40.3%	439	6	420	95.7%	用瀬
	大村	1115	120	10.8%	616	55.2%	379	34.0%	392	16	377	96.2%	大村
	社	1214	104	8.6%	618	50.9%	492	40.5%	474	8	303	63.9%	社
佐治	佐治	1907	107	5.6%	887	46.5%	913	47.9%	782	27	702	89.8%	佐治
気高	宝木	1603	138	8.6%	871	54.3%	594	37.1%	627	8	576	91.9%	宝木
	浜村	4429	568	12.8%	2515	56.8%	1346	30.4%	1766	15	1258	71.2%	浜村
	酒津	448	32	7.1%	241	53.8%	175	39.1%	171	1	154	90.1%	酒津
	逢坂	1010	84	8.3%	542	53.7%	384	38.0%	348	10	282	81.0%	逢坂
瑞穂	1152	109	9.5%	651	56.5%	392	34.0%	423	8	349	82.5%	瑞穂	
鹿野	鹿野	1555	144	9.3%	854	54.9%	557	35.8%	571	21	488	85.5%	鹿野
	勝谷	1632	198	12.1%	903	55.3%	531	32.5%	672	18	440	65.5%	勝谷
	小鷲河	455	15	3.3%	219	48.1%	221	48.6%	190	7	169	88.9%	小鷲河
青谷	日置	956	59	6.2%	461	48.2%	436	45.6%	385	4	344	89.4%	日置
	日置谷	929	88	9.5%	462	49.7%	379	40.8%	406	8	257	63.3%	日置谷
	中郷	1138	110	9.7%	639	56.2%	389	34.2%	435	12	380	87.4%	中郷
	勝部	559	23	4.1%	267	47.8%	269	48.1%	224	6	199	88.8%	勝部
青谷	2384	195	8.2%	1232	51.7%	957	40.1%	959	13	869	90.6%	青谷	
		188448	24892	13.2%	110241	58.5%	53315	28.3%	79853	833	52582	65.9%	

地区別人口、世帯数、町内会加入率、世代別人口比の比較

1 人口

	地区名	H29人口総数	人口変動率	H29町内会加入率	町内会加入率推移	高齢化率推移	14歳以下人口比率	15~64歳人口比率	65歳以上人口比率							
1	美保	10922	-5.1%	34	62.1%	48	-4.6%	46	3.0%	39	14.6%	12	64.2%	5	21.2%	53
2	浜坂	7817	5.5%	4	65.3%	45	-3.3%	42	1.8%	56	18.8%	1	60.2%	15	21.0%	55
3	美保南	7771	2.2%	7	63.2%	47	-2.3%	31	2.3%	50	18.7%	2	61.2%	9	20.2%	57
4	城北	7294	-8.2%	42	70.8%	33	5.5%	4	1.1%	59	17.9%	3	61.5%	7	20.6%	56
5	面影	7175	-0.4%	14	69.7%	38	-4.6%	46	3.6%	34	15.6%	6	60.4%	14	24.0%	50
6	湖山	7054	4.4%	5	50.3%	57	-2.9%	37	2.4%	49	15.4%	8	63.4%	6	21.2%	53
7	岩倉	6349	-1.9%	16	67.1%	43	-8.0%	59	4.3%	28	13.5%	15	57.1%	25	29.4%	40
8	湖山西	6225	1.2%	9	41.9%	60	-0.7%	17	2.7%	44	12.9%	21	67.8%	1	19.4%	59
9	醇風	6177	-4.1%	27	70.3%	35	-1.1%	21	2.3%	50	10.9%	34	55.4%	35	33.6%	27
10	末恒	5857	-3.7%	24	67.9%	42	-0.7%	17	5.6%	11	13.0%	18	59.3%	17	27.7%	43
52	大和	966	-10.9%	52	63.7%	46	2.7%	5	4.3%	28	9.9%	39	50.4%	53	39.6%	13
53	日置谷	955	-5.0%	32	61.3%	49	2.0%	7	2.9%	43	9.4%	42	50.7%	49	39.9%	12
54	神戸	738	-11.8%	54	82.2%	18	-1.2%	22	4.4%	26	7.3%	55	51.4%	48	41.3%	9
55	東郷	716	-8.3%	43	76.8%	26	-2.2%	29	3.7%	33	7.5%	53	54.3%	40	38.1%	18
56	八上	591	-6.2%	39	85.5%	15	-5.6%	51	6.1%	6	8.3%	49	52.8%	43	38.9%	16
57	勝部	573	-12.1%	55	90.2%	7	-7.2%	56	8.7%	1	3.8%	60	48.5%	57	47.6%	3
58	成器	556	-10.5%	50	90.1%	8	1.4%	11	3.4%	35	6.5%	56	50.7%	49	42.8%	8
59	小鷲河	475	-14.6%	59	90.9%	4	-2.4%	33	8.4%	2	4.4%	59	47.6%	60	48.0%	2
60	酒津	462	-9.6%	47	91.9%	3	-5.2%	50	4.7%	22	7.8%	52	55.6%	32	36.6%	22
61	大茅	190	-18.8%	61	98.0%	1	6.0%	3	4.8%	17	2.6%	61	42.1%	61	55.3%	1

2 人口変動率(H25→H29)

	地区名	H29人口総数	人口変動率	H29町内会加入率	町内会加入率推移	高齢化率推移	14歳以下人口比率	15~64歳人口比率	65歳以上人口比率							
1	千代水	4900	15	21.4%	23.2%	61	-7.8%	58	3.3%	36	15.5%	7	66.4%	3	18.1%	61
2	大正	5380	11	18.7%	55.8%	52	-13.1%	61	2.3%	52	13.8%	14	59.7%	16	26.5%	48
3	あおば	2558	28	7.0%	54.1%	55	-3.5%	43	2.6%	46	16.7%	4	61.4%	8	21.9%	52
4	浜坂	7817	2	5.5%	65.3%	45	-3.3%	42	1.8%	56	18.8%	1	60.2%	15	21.0%	55
5	湖山	7054	6	4.4%	50.3%	57	-2.9%	37	2.4%	49	15.4%	8	63.4%	6	21.2%	53
6	富桑	3416	26	3.7%	54.2%	54	-4.6%	46	1.1%	59	13.0%	18	58.7%	20	28.3%	42
7	美保南	7771	3	2.2%	63.2%	47	-2.3%	31	2.3%	50	18.7%	2	61.2%	9	20.2%	57
8	賀露	5152	13	1.4%	70.2%	37	-3.7%	44	2.0%	54	14.8%	11	58.0%	22	27.2%	44
9	湖山西	6225	8	1.2%	41.9%	60	-0.7%	17	2.7%	44	12.9%	22	67.8%	1	19.4%	59
10	稲葉山	4756	16	0.7%	70.3%	35	-7.0%	55	4.4%	26	11.1%	32	55.8%	30	33.1%	28
52	大和	966	52	-10.9%	63.7%	46	2.7%	5	4.3%	28	9.9%	39	50.4%	53	39.6%	13
53	散岐	1483	40	-11.7%	87.1%	12	-0.2%	13	6.7%	3	10.7%	36	52.5%	46	36.7%	20
54	神戸	738	54	-11.8%	82.2%	18	-1.2%	22	4.4%	26	7.3%	55	51.4%	48	41.3%	9
55	勝部	573	57	-12.1%	90.2%	7	-7.2%	56	8.7%	1	3.8%	60	48.5%	57	47.6%	3
56	日置	982	51	-12.3%	89.8%	10	-1.2%	22	6.1%	6	5.7%	58	49.5%	54	44.8%	5
57	佐治	1958	34	-13.3%	90.3%	5	-6.1%	53	6.0%	9	5.8%	57	47.7%	59	46.5%	4
58	用瀬	1155	47	-13.4%	95.3%	2	7.8%	2	4.8%	17	10.6%	37	50.6%	51	38.8%	17
59	小鷲河	475	59	-14.6%	90.9%	4	-2.4%	33	8.4%	2	4.4%	59	47.6%	60	48.0%	2
60	谷	1544	39	-15.2%	86.5%	14	9.8%	1	6.1%	6	10.8%	35	52.6%	44	36.7%	20
61	大茅	190	61	-18.8%	98.0%	1	6.0%	3	4.8%	17	2.6%	61	42.1%	61	55.3%	1

3 町内会加入率

	地区名	H29人口総数	人口変動率	H29町内会加入率	町内会加入率推移	高齢化率推移	14歳以下人口比率	15~64歳人口比率	65歳以上人口比率							
1	大茅	190	61	-18.8%	61	98.0%	6.0%	3	4.8%	17	2.6%	61	42.1%	61	55.3%	1
2	用瀬	1155	47	-13.4%	58	95.3%	7.8%	2	4.8%	17	10.6%	37	50.6%	51	38.8%	17
3	酒津	462	60	-9.6%	47	91.9%	-5.2%	50	4.7%	22	7.8%	52	55.6%	32	36.6%	22
4	小鷲河	475	59	-14.6%	59	90.9%	-2.4%	33	8.4%	2	4.4%	59	47.6%	60	48.0%	2
5	佐治	1958	34	-13.3%	57	90.3%	-6.1%	53	6.0%	9	5.8%	57	47.7%	59	46.5%	4
5	青谷	2468	30	-8.6%	45	90.3%	-3.0%	38	2.7%	44	8.3%	49	52.6%	44	39.1%	14
7	勝部	573	57	-12.1%	55	90.2%	-7.2%	56	8.7%	1	3.8%	60	48.5%	57	47.6%	3
8	成器	556	58	-10.5%	50	90.1%	1.4%	11	3.4%	35	6.5%	56	50.7%	50	42.8%	8
8	中郷	1161	45	-10.5%	50	90.1%	-0.5%	16	5.5%	12	10.2%	38	56.8%	27	32.9%	30
10	日置	982	51	-12.3%	56	89.8%	-1.2%	22	6.1%	6	5.7%	58	49.5%	54	44.8%	5
52	大正	5380	11	18.7%	2	55.8%	-13.1%	61	2.3%	52	13.8%	14	59.7%	16	26.5%	48
53	豊実	1088	49	-4.4%	28	54.3%	1.9%	8	1.9%	55	8.1%	51	48.2%	58	43.8%	6
54	富桑	3416	26	3.7%	6	54.2%	-4.6%	46	1.1%	59	13.0%	18	58.7%	20	28.3%	42
55	あおば	2558	28	7.0%	3	54.1%	-3.5%	43	2.6%	46	16.7%	4	61.4%	8	21.9%	52
56	日進	5379	12	-2.6%	20	53.5%	-3.1%	39	3.0%	39	12.3%	27	60.7%	10	27.0%	45
57	湖山	7054	6	4.4%	5	50.3%	-2.9%	37	2.4%	49	15.4%	8	63.4%	6	21.2%	53
58	宮下	3601	24	0.0%	12	50.0%	-2.3%	31	3.3%	36	16.2%	5	60.7%	11	23.1%	51
59	明徳	3510	25	-2.3%	17	45.3%	-1.8%	27	2.6%	46	11.2%	30	58.8%	19	30.0%	39
60	湖山西	6225	8	1.2%	9	41.9%	-0.7%	17	2.7%	44	12.9%	21	67.8%	1	19.4%	59
61	千代水	4900	15	21.4%	1	23.2%	-7.8%	58	3.3%	36	15.5%	7	66.4%	3	18.1%	61

4 町内会加入率推移(H25→H29)

	地区名	H29人口総数		人口変動率	H29町内会加入率		町内会加入率推移	高齢化率推移	14歳以下人口比率	15~64歳人口比率	65歳以上人口比率					
1	谷	1544	39	-15.2%	60	86.5%	14	9.8%	6.1%	6	10.8%	35	52.6%	44	36.7%	20
2	用瀬	1155	47	-13.4%	58	95.3%	2	7.8%	4.8%	17	10.6%	37	50.6%	51	38.8%	17
3	大茅	190	61	-18.8%	61	98.0%	1	6.0%	4.8%	17	2.6%	61	42.1%	61	55.3%	1
4	城北	7294	4	-8.2%	42	70.8%	33	5.5%	1.1%	59	17.9%	3	61.5%	7	20.6%	56
5	大和	966	52	-10.9%	52	63.7%	46	2.7%	4.3%	28	9.9%	39	50.4%	53	39.6%	13
6	国英	1161	45	-9.5%	46	74.6%	29	2.4%	4.9%	15	9.7%	40	49.2%	56	41.1%	10
7	日置谷	955	53	-5.0%	32	61.3%	49	2.0%	2.9%	43	9.4%	42	50.7%	49	39.9%	12
8	豊実	1088	49	-4.4%	28	54.3%	53	1.9%	1.9%	55	8.1%	51	48.2%	58	43.8%	6
9	津ノ井	4044	19	-3.0%	21	59.7%	51	1.7%	4.1%	30	14.9%	10	59.2%	18	25.9%	49
10	修立	3871	21	-5.0%	32	68.2%	41	1.5%	2.1%	53	13.9%	13	55.2%	38	30.9%	35
52	米里	3814	23	-3.7%	24	61.3%	49	-5.8%	4.7%	22	12.5%	26	60.6%	12	26.9%	46
53	佐治	1958	34	-13.3%	57	90.3%	5	-6.1%	6.0%	9	5.8%	57	47.7%	59	46.5%	4
54	河原	2516	29	-2.3%	17	80.5%	20	-6.8%	2.5%	48	12.7%	24	58.5%	21	28.8%	41
55	稲葉山	4756	16	0.7%	10	70.3%	35	-7.0%	4.4%	26	11.1%	32	55.8%	30	33.1%	28
56	勝部	573	57	-12.1%	55	90.2%	7	-7.2%	8.7%	1	3.8%	60	48.5%	57	47.6%	3
57	大村	1140	48	0.0%	12	75.8%	28	-7.6%	4.1%	30	11.4%	29	55.5%	33	33.1%	28
58	千代水	4900	15	21.4%	1	23.2%	61	-7.8%	3.3%	36	15.5%	7	66.4%	3	18.1%	61
59	岩倉	6349	7	-1.9%	16	67.1%	43	-8.0%	4.3%	28	13.5%	15	57.1%	25	29.4%	40
60	社	1242	41	-2.5%	19	79.6%	24	-8.1%	4.7%	22	8.9%	45	52.0%	47	39.0%	15
61	大正	5380	11	18.7%	2	55.8%	52	-13.1%	2.3%	52	13.8%	14	59.7%	16	26.5%	48

5 高齢化率推移(H25→H29)

	地区名	H29人口総数		人口変動率	H29町内会加入率		町内会加入率推移	高齢化率推移	14歳以下人口比率	15~64歳人口比率	65歳以上人口比率					
1	勝部	573	57	-12.1%	55	90.2%	7	-7.2%	8.7%	1	3.8%	60	48.5%	57	47.6%	3
2	小鷲河	475	59	-14.6%	59	90.9%	4	-2.4%	8.4%	59	4.4%	59	47.6%	60	48.0%	2
3	散岐	1483	40	-11.7%	53	87.1%	12	-0.2%	6.7%	13	10.7%	36	52.5%	46	36.7%	20
4	湖南	2062	33	-5.4%	35	70.8%	34	-2.4%	6.6%	33	9.4%	42	50.5%	52	40.1%	11
5	瑞穂	1162	44	-4.0%	26	84.9%	16	-3.2%	6.5%	40	9.5%	41	57.9%	24	32.6%	31
6	八上	591	56	-6.2%	39	85.5%	15	-5.6%	6.1%	51	8.3%	49	52.8%	43	38.9%	16
6	日置	982	51	-12.3%	56	89.8%	10	-1.2%	6.1%	22	5.7%	58	49.5%	54	44.8%	5
6	谷	1544	39	-15.2%	60	86.5%	14	9.8%	6.1%	1	10.8%	35	52.6%	44	36.7%	20
9	佐治	1958	34	-13.3%	57	90.3%	5	-6.1%	6.0%	53	5.8%	57	47.7%	59	46.5%	4
10	明治	1198	43	-8.3%	43	76.6%	27	-1.5%	5.8%	26	8.5%	48	55.0%	39	36.5%	23
52	大正	5380	11	18.7%	2	55.8%	52	-13.1%	2.3%	52	13.8%	14	59.7%	16	26.5%	48
53	修立	3871	21	-5.0%	32	68.2%	41	1.5%	2.1%	10	13.9%	13	55.2%	38	30.9%	35
54	賀露	5152	13	1.4%	8	70.2%	37	-3.7%	4.4%	44	14.8%	11	58.0%	22	27.2%	44
55	豊実	1088	49	-4.4%	28	54.3%	53	1.9%	1.9%	8	8.1%	51	48.2%	58	43.8%	6
56	浜坂	7817	2	5.5%	4	65.3%	45	-3.3%	1.8%	42	18.8%	1	60.2%	15	21.0%	55
57	久松	4931	14	-4.4%	28	77.4%	25	-3.2%	1.6%	40	13.4%	17	55.5%	33	31.1%	33
57	勝谷	1632	37	-5.9%	38	66.7%	44	-0.8%	2.0%	20	12.2%	28	55.7%	31	32.1%	32
59	城北	7294	4	-8.2%	42	70.8%	33	5.5%	1.1%	4	17.9%	3	61.5%	7	20.6%	56
59	富桑	3416	26	3.7%	6	54.2%	54	-4.6%	1.1%	46	13.0%	18	58.7%	20	28.3%	42
61	遷香	2329	31	-3.2%	23	69.5%	40	-5.1%	0.8%	49	11.0%	33	54.3%	40	34.7%	26

※人口変動率、町内会加入率推移、高齢化率推移は平成29年と平成25年(人口と世帯:9月30日現在、町内会:4月1日現在)との比較

上位10
下位10

6. 鳥取市市民自治推進委員会について

鳥取市市民自治推進委員会委員名簿、開催実績

(1) 委員長・副委員長

委員長 中川 玄洋

副委員長 下澤 理如

(2) 委員名簿 (任期：平成29年4月～平成31年3月)

区分	氏名	備考
学識経験のある者 (2人)	佐藤 匡	鳥取大学地域学部准教授
	上田 雅稔	弁護士
民間団体に属する者 (5人)	下澤 理如	鳥取市自治連合会副会長
	佐々木ちよ子	鳥取市連合婦人会会長
	谷口 拓史	(公社)鳥取青年会議所 副理事長 (平成29年4月～平成30年3月)
	藤田 良二	(公社)鳥取青年会議所 副理事長 (平成30年4月～平成31年3月)
	中川 玄洋	(特非)学生人材バンク 代表理事
	安田 里菜	とっとり若者地方創生会議メンバー (平成29年4月～平成30年3月)
公募による者 (3人)	大島 健太郎	とっとり若者地方創生会議メンバー (平成30年4月～平成31年3月)
	有田 裕	「猪子の美しい農地・水をみんなで作ろう会」会長
	池井 輝夫	(社福)敬仁会副理事長
	鈴木 伝男	城北地区自治連合会副会長

(3) 開催実績

年度	回	開催日	主な協議内容
平成29年度 (6回開催)	第1回	平成29年4月28日	委嘱状の交付、委員長の選出、今年度の活動計画 市民まちづくり提案事業(市民活動促進部門)審査 会委員の選出について
	第2回	平成29年6月27日	市民まちづくり提案事業(協働事業部門(行政提 案型事業))交付申請団体の審査 「参画と協働のまちづくりフォーラム(仮)」に ついて
	第3回	平成29年8月1日	市民まちづくり提案事業協働事業部門(行政提 案型事業)交付申請団体の審査 委員会における調査・審議の内容について
	第4回	平成29年9月1日	鳥取市の現状と課題について 安心して楽しく暮らせる地域の拠点について
	第5回	平成29年10月5日	市民まちづくり提案事業協働事業部門(行政提 案型事業)交付申請団体の審査 平成29年度市民活動表彰者の選考
	第6回	平成30年3月26日	来年度活動方針、計画等の検討 委員会活動報告書について

年度	回	開催日	主な協議内容
平成30年度 (6回開催)	第1回	平成30年5月1日	市民まちづくり提案事業(市民活動促進部門)審査会委員の選出について 平成30年度活動計画(案)について 「参画と協働のまちづくりフォーラム」の開催について 協働のまちづくりに関するアンケートと意見交換の実施状況について
	第2回	平成30年6月28日	市民活動の推進について 地域組織のあり方検討について
	第3回	平成30年8月7日	市民まちづくり提案事業協働事業部門(行政提案型事業)交付申請団体の審査について 参画と協働のまちづくりフォーラムについて 地域組織のあり方検討の状況について
	第4回	平成30年10月11日	市民活動表彰者の選考について 参画と協働のまちづくりフォーラムについて 地域組織のあり方検討の状況について
	第5回	平成31年1月28日	参画と協働のまちづくりフォーラムについて 市民自治推進委員会意見書について
	第6回	平成31年3月19日	参画と協働のまちづくりフォーラムについて 市民自治推進委員会意見書について